

# 平小だより

2020.8.28  
第509号  
川崎市立平小学校  
9月号



## 強い体と強い心

校長 富岡 寛

夏真っ盛りの8月から9月を迎えようとし、いくぶん朝・晩に涼しさを感じる季節となりましたが、熱中症の心配は全く抜けません。この夏は、コロナと熱中症のダブル予防に対策を練りながら過ごしています。

考えてみれば、これからはしばらくの間、ダブル、トリプルの対策に思いを巡らせていかなければならないことが容易に想像できます。台風など自然災害とコロナ、季節の変わり目にあたる諸症状とコロナ、インフルエンザとコロナ、花粉症とコロナなどなど。一つ一つを考え出せばきりがありません。ただ、全ての基本となるのは「体の抵抗力」を十分に豊かにしておくことにあると思います。私たちがもっている体の力をしっかり磨いておきましょう、と朝会などことあるごとに子供たちに話しています。

疾病の予防と言え、病原体が体に入るのを防ぐこと、病原体に対する体の抵抗力を高めること、生活行動に気を付けること、環境を整えること、という要素が考えられます。これは、小学校6年生でも学習する内容です。新型コロナウイルス対策と熱中症やインフルエンザなど、対策を両立しなければならない状況では、特に子供たち一人一人の抵抗力を高めることの意味もきちんと教えていきたいと思ひます。

今だからなおさら、「早寝・早起き・朝ごはん・適度な運動」によって、生活のリズムを整え、体の力を高めていきたい、と思うのです。健康な毎日を過ごすために、また、すくすく育つために、「たくさん体を動かすこと」「もりもり食べること」「ぐっすり眠ること」の三つは欠かせない要素だと改めて思うこの頃です。

また、心の力を高めること、も同時に子供たちに話しています。新型コロナウイルスと戦う人を応援できる、もしかかってしまった人がいたら、静かに応援することができる、乗り越えて治った人とまた楽しく過ごすことができる、など、病気は拒絶するけど、人は受け入れる、こんなやさしくたくましい、強い心の力を育ててほしいと思ひます。今や、ウイルスは身の回りのどこにも存在し、誰もが感染症のリスクもっている局面となっております。「病気が不安を呼び、不安が差別や偏見を生む」といった悪循環に陥らず、正しく恐れる、といった感染症との向き合い方を改めて考えていきたいと思ひます。私たち大人の向き合い方が子供たちに大きく影響を与えることを教職員とも常に確認している毎日です。そんなうつ向きがちなこの頃ですが、校内では、わが平小の子供たちの前向きな純粋さはこれまでも増して輝いています。6年生が校内のいたるところに全校向けのメッセージを掲示して、やさしくたくましい心の力を見せてくれています。6年生の子供たちが真剣な表情で考え、汗を流しながら作業をしている姿を見ると、「心・体・社会性」の三つが良い状態にある「健康」を維持しているなとつくづく思ひました。見通しが持ちづらい社会情勢ですが、今の時代だからこそ、心も体も強くたくましく、みんなで生活を楽しんでいける、そんな平小の子供たちがますます豊かにたくましく育ってほしいと願う9月です。



## 9月の予定

	校庭	
1	火 ☆	たいらタイム 聴力検査1年 ERT 教育相談日
2	水 ☆	聴力検査センター級(1・2・3・5年)
3	木 ☆	朝会 歯科検診1・2年・前回欠席者
4	金 ☆	たいらタイム 聴力検査再検査・欠席者 ALT 寺子屋(初回) クラブ活動
5	土	
6	日	
7	月 ☆	耳鼻科検診1・3・5年(2・4・6年は抽出児童のみ) ALT
8	火 ☆	たいらタイム ERT
9	水 ☆	ALT ふれあいタイム6-1
10	木 ☆	集会 引き落とし日
11	金 ☆	たいらタイム ALT 委員会活動 寺子屋
12	土	P運営委員会 寺子屋土曜体験
13	日	
14	月	ALT タイム計測4・3年
15	火	たいらタイム ERT タイム計測5・6年
16	水	C日程 タイム計測1・2年 ふれあいタイム6-2
17	木	朝会
18	金	たいらタイム ALT 代表委員会 寺子屋
19	土	校内職員研修週間 16日はC日程 14・15・17・18日は5時間授業
20	日	
21	月	敬老の日
22	火	秋分の日
23	水 ☆	ALT ふれあいタイム6-3
24	木 ☆	尿検査(1次)
25	金	C日程 たいらタイム ALT 寺子屋 懇談会 低・セ13:30~ 高14:45~
26	土	
27	日	
28	月 ☆	ALT
29	火 ☆	たいらタイム ERT
30	水 ☆	ALT ふれあいタイム1-1